

### 3 PTAはこんな活動を行います！

#### (1) 「早寝・早起き・朝ごはん」県民運動の推進

県では、子どもたちの生活リズムを向上させ、学習や読書、外遊び・スポーツなどの様々な活動に、いきいきと取り組めるよう、「早寝・早起き・朝ごはん」県民運動を推進しています。



地域で行う  
「ふれあいラジオ体操」



平成26年度ポスターコンクール  
入賞作品



県では、「早寝・早起き・朝ごはん」に関わる具体的な実践事例を、滋賀県学習情報提供システム「におねっと」や様々な機会をとらえて紹介しています。ぜひ、ご覧いただき、各PTAでの取組の参考にしてください。

平成26年度ポスターコンクール入賞作品、スタッフジャンパー、のぼり旗、テーマ曲CDの貸出をしています。「早寝・早起き・朝ごはん」の運動を推進していただく場合には、ぜひご活用ください。盛り上がること間違いなし！

詳しくは県教育委員会生涯学習課までお問い合わせください。(Tel 077-528-4654)

## (2) 「語り合いを通した親育ちの学習」

県では、家庭教育学習資料（幼稚園用、小学生用、中学生用）を作成し、学級・学年・地区別のPTA懇談会の機会を活用した「語り合いを通した親育ち」の学習を推進しています。

学習資料に掲載している事例を通して、親としての経験を語り合うとともに、親子の関わりをふりかえる中で子どもの個性や良いところに気づき、それらを、子育てに生かしていただくこととしています。

学習資料は、滋賀県学習情報提供システム「におねっと」上からもご覧いただくことができ、ダウンロードして利用いただくことができます。

また、県では、語り合いの進行役をしていただくPTA役員などを対象に、子育て学習講習会を開催します(平成27年度の開催予定は下記のとおりです)。ぜひご参加いただき、各単位PTAでのお取組に取り入れていただきますようお願いします。

### 家庭教育学習資料

幼稚園用 家庭教育学習資料 平成24年度改訂  
語り合いを通した親育ち

小学校用 家庭教育学習資料 平成24年度改訂  
語り合いを通した親育ち

中学校用 家庭教育学習資料 平成24年度改訂  
語り合いを通した親育ち

家庭は教育の原点  
家庭は、子どもの人格形成を促す最も重要な場です。親の責任を自覚し、家族の深い愛情と、時には厳しさを併せて思いやりの中を育みましょ。  
1. 子どものよさを伸ばし、子どもに自信を持たせましょ。  
2. 親は子どもに「してはいけないこと」を責任を持って教えましょ。  
3. 家族の一員としての役割を子どもに果たせましょ。  
滋賀県教育委員会

家庭は教育の原点  
家庭は、子どもの人格形成を促す最も重要な場です。親の責任を自覚し、家族の深い愛情と、時には厳しさを併せて思いやりの中を育みましょ。  
1. 子どものよさを伸ばし、子どもに自信を持たせましょ。  
2. 親は子どもに「してはいけないこと」を責任を持って教えましょ。  
3. 家族の一員としての役割を子どもに果たせましょ。  
滋賀県教育委員会

家庭は教育の原点  
家庭は、子どもの人格形成を促す最も重要な場です。親の責任を自覚し、家族の深い愛情と、時には厳しさを併せて思いやりの中を育みましょ。  
1. 子どものよさを伸ばし、子どもに自信を持たせましょ。  
2. 親は子どもに「してはいけないこと」を責任を持って教えましょ。  
3. 家族の一員としての役割を子どもに果たせましょ。  
滋賀県教育委員会

幼稚園用

小学校用

中学校用

家庭教育学習資料の詳細は、滋賀県学習情報提供システム「におねっと」をご覧ください。

### 平成27年PTA子育て学習講習会（予定）

開催日	会場
5月23日(土)	大津市木戸公民館(大津市)
5月24日(日)	水口社会福祉センター(甲賀市)
5月31日(日)	草津市まちづくりセンター(草津市)
6月6日(土)	県立男女共同参画センター(近江八幡市)
6月7日(日)	県立文化産業交流会館(米原市)

※時間は、どの会場も13:00~16:00を予定しています。

におねっと

検索



【平成26年度PTA子育て学習講習会の様子】

### (3) 子ども読書活動の推進

本は心の栄養です



～すべての子どもたちがいつでもどこでも楽しく読書ができる環境づくり～

県では、平成26年12月に「第3次滋賀県子ども読書活動推進計画」を策定し、すべての子どもたちがいつでも、どこでも楽しく読書活動ができる環境づくりを進めています。

読書は、子どもに想像力や考える習慣を身につけさせるとともに、豊かな感性や情操、思いやりの心を育むことができる大切な活動です。子どもの読書活動を推進していくためには、まず保護者が「子ども読書活動」の大切さを理解していただくことが大切です。家庭でも読書する時間を家族で決めたり、子どもの成長にあわせて読み聞かせをしたり、親子でいっしょに図書館に行ったりするなど、子どもが日常生活の中で本に親しめるような工夫や配慮をしましょう。

図書ボランティアや読み聞かせボランティアをPTA活動として取り組む学校も増えています。みなさんの協力で子ども読書活動を広めて行きましょう。

子どもたちの自主的な読書活動を応援するため、また子どもと本の橋渡し役となる保護者や先生など身近な大人の方に活用していただくため、子どもの発達段階に応じたブックリストを作成し、配布しています。

小中学生向け冊子は、学校の学級単位で教室に配置しています。PTAでも積極的にご活用ください。

「本がいっぱい楽しさいっぱい」シリーズ

(乳幼児検診等で配布)  
乳幼児の保護者向け



小学校下学年向け  
(小一教室に配置)

小学校上学年向け  
(小四教室に配置)



ヤングアダルト向け  
(中一教室に配置)

「第3次子ども読書活動推進計画」をはじめ、左記のブックリストなど、PTAにおける子ども読書活動を推進する取組内容について、ホームページ「子ども読書活動支援センター」で紹介していますので、参考にしてください。県の取組や、県内の図書館の取組などもご覧いただけます。

(<http://www.nionet.jp/dokusho/index.html>)



あなたも読書ボランティア活動をはじめてみてはいかがでしょうか。



『におねっと』からもダウンロードできます。